

ワードなどのアプリケーションの「応答なし」

アプリケーションの応答がない状態になるとウィンドウタイトルに「(応答なし)」と表示されたことを経験されたことがあると思います。

「応答なし」のウィンドウをクリックをするなどの操作を繰り返していると今度は「<アプリケーション名>は応答していません。プログラムを閉じると、情報が失われる可能性があります」というダイアログボックスが表示され対応の選択が求められます。

この選択に答えなくてもアプリケーションが応答するようになれば（ウィンドウタイトルの「(応答なし)」が消えます）ダイアログボックスは勝手に消え応答するようになったアプリケーションに戻ります。

実は、この時表示される「応答なし」のウィンドウは「ゴーストウィンドウ」と呼ばれるもので、元々のアプリケーションのウィンドウではありません。

ウィンドウタイトルをよく見るとタイトルが左端に寄っていることが確認できます。
「(応答なし)」の表示が出たらしばらく様子を見てみましょう。ほとんどが戻ります。